

「私たちの前に立ち止まれる方」

ルカの福音書 19章 1 節～10節

はじめに

ある日、主イエスはエリコの町に入って、その町をお通りになりました。エリコは、死海の北西にある町です。

1. ザアカイという人

その町にザアカイという人がいました。ザアカイとは、「清い」とか、「正しい」という意味だそうです。親は、「清い人になるように」「正しい人になるように」と願って、その名を付けたのでしょう。では、ザアカイは、どんな人だったのでしょうか。

(1) ザアカイは、取税人のかしらでした (2)。

取税人は、ローマ帝国の税金を取り立てる下請け人または集金人です。そのかしらでした。当時の取税人は、不当な金を求めたり、無理矢理に取り立てるので、人々からは「罪人」と呼ばれ憎まれていました (7)。

(2) ザアカイは、金持ちでした (2)

取税人は、不正を働いたので、やすやすと金持ちになりました。ザアカイもそのようにして金持ちになりました (8)。

(3) ザアカイは、イエスがどんな人か見たいと思っていました (3)。

ここに、ザアカイの心の中が描かれています。ザアカイは取税人のかしらで、金持ちでした。この世では、成功者となっていました。しかし、イエスを見たいと思っていた。その気持ちは強いものでした。群衆のため見えないと、いちじく桑の木に登ってイエスを待

ちました。なぜ、これほどまでにイエスを見たいと思ったのでしょうか。人は、自分と反対の人にひかれます。私は、静かで、あまり積極的ではありません。ですから、明るく、積極的な人にひかれます。結婚した夫婦を見ると、だいたい正反対の人が多いです。それは、自分にないものを相手に求めた結果ではないでしょうか。ザアカイは、自分と違って金持ちでもなく、ただ愛と真実に生きているイエスに心をひかれたのです。自分には友はいない。しかし、イエスの周りには、子どもたち、女性、男性、年寄り、ありとあらゆる人々がいました。なぜなのでしょう。

(4) ザアカイは、背が低かった (3)

ここに、ザアカイが取税人になり、金持ちになった原因があるように思います。つまり、彼は背が低いということで、劣等感を持っていました。小さい頃にはいじめられていたでしょう。ですから、その彼が、人に認められ、優越感を持つには「金持ちになること」と、彼は考えたのではないのでしょうか。だから、取税人の道を選んだ。それが金持ちになる彼は近道だったのです。彼は、努力しました。そして、成功したのです。

しかし、彼は、人々から「罪人」と呼ばれていました。友を失い、全く孤独でした。彼は金持ちになるために、悪いことも平気でしました。金持ちになることが、彼の人生の目的だったのです。

聖書は、罪の結果についてこう教えています。「罪を犯したたましいには、平安がない」「人はその蒔くところを刈り取る事になる」「人は、この世でなしたすべてのことについて、神からさばかれる」

ザアカイは、50歳を過ぎていたのではないのでしょうか。自分はあと何年生きられるだろう。今、自分の人生を振り返り、これで良かったのかと考えたのでしょうか。その時、彼は自分とまるっきり違った生き方をしていたイエスにひかれ、イエスを見てみようと思っ

たのです。

(5) ザアカイは、いちじく桑の木に登った(4)。

しかし、彼には、イエスの前に行く勇気ありませんでした。なぜでしょう。優越感が邪魔をしたのです。自分の悩みを素直にうち明けられない。「イエス様、私をお救い下さい」と言うには、自尊心が許さない。素直になれないザアカイは、遠くからイエスを眺めていました。このような人が、皆さんの中にもいませんか。

2. ザアカイの前に立ち止まれたキリスト

劣等感と優越感に自分自身をどうすることも出来ずに、遠くからイエスを見ていたザアカイの所へ、イエスは来られ、立ち止まれたのです(5)。

聖書は、「私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わせられました。ここに愛があるのです」と教えています(Ⅰヨハ4:9)。私たちは神を愛しませんでしたし、神を信じませんでした。そのような私たちが神は愛してくださったのです。これが、キリストの福音です。ここに救いがあるのです。「ザアカイ。急いで降りてきなさい。きょうは、あなたの家に泊まることにしているから」(5)

主イエスは、ザアカイを知っておられました。主は、私たちを知っておられます。そして、招いておられるのです。このような優しいことばをザアカイは久しく聞いた事はありませんでした。彼が聞いていたのは、人々の非難のことばです。しかし、主イエスはザアカイの家に泊まると言われました。

3. ザアカイは、大喜びで主イエスを迎えた(6)。

「私の財産の半分を貧しい人に施します。私がだまし取ったものは4倍にして返します」

主イエスに会うことによって、ザアカイの心は全く変わってしまいました。彼は、今自分の全財産を人々に与えると言っているのです。彼は、努力して貯めたすべての金を失おうとしています。なぜでしょう。彼は、金に代わる素晴らしいものを知ったのです。それは、イエスの愛でした。それまでは、お金がすべてでした。それが彼の生き甲斐でした。しかし、主イエスにお会いして、変わったのです。すべてを失っても惜しくない生き方を見つけました。自分を愛してくださる真実の方を知ったのです。救いがこの家に来ました。

4. ザアカイの罪のために死なれた主イエス

それから1週間して、主イエスは十字架で殺されました。どうして、あのように優しい方が殺されなくてはならないのか。ザアカイは分かりませんでした。でも、やがて分かる時が来ました。聖書は、主イエスは私たちの罪を負って死んで下さったと言っています。主は、ザアカイのために死なれたのです。ザアカイが犯したすべての罪を、主イエスご自身が負われたのです。なぜ、ザアカイのような罪人を神がお赦しになるのか。人をだまし、苦しめた男をなぜ赦すのか。それは、神の御子イエス・キリストがその罪を負って下さったからです。そして、三日目に復活し、今は天において罪人を招いておいでになります。

主イエスは言われました。「人の子は、失われた人を捜して救うために来たのです」

「医者が必要とするのは丈夫なものではなく、病人です。わたしは正しい人を招くためではなく、罪人を招くために来たのです」

神は、今日、神のみもとに来る者を赦してください。主イエスは、私たちの罪を負い、十字架に死なれました。しかし、三日目に復活して、今は天において、私たちのためにとりなしておられます。イエス様のもとに行きましょう。